

TVで見るスライドショーを作る

以前講座で紹介したソフトがバージョンアップされて機能的にも使い易くなり日本語タイトルなどの挿入が可能になっています。もし、PCにブルーレイ書き込みドライブがあればハイビジョンスライドショー作成が可能であり、DVDプレイヤーがSONYやパナソニックであれば準ハイビジョンのSVCHDの作成が可能になっています。**体験版であることによる36枚の画像枚数制約対応裏技も紹介します。**機能増により『step数を増やしていますが、超簡単にDVDスライドショー完成!!』は変わりません。

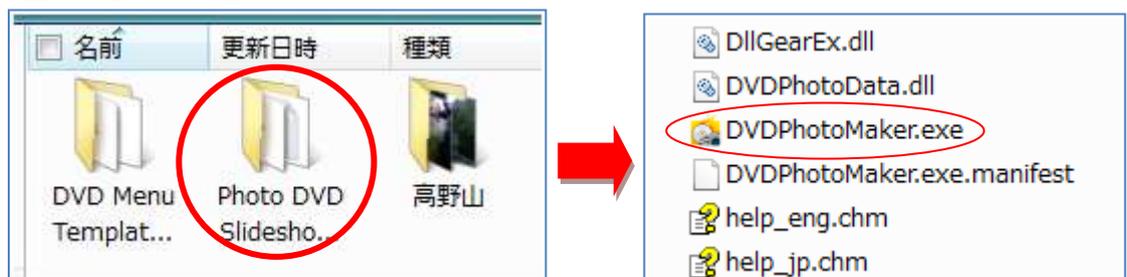
自分のPCがDVD書き込み対応であるかどうかは、DVDドライブ挿入口に「MULTI」、DVD ReWritable（小さな文字）で判断して下さい。**プラザのPCでDVDに書き込み可能です、新品のDVD-R持参、ご自分の写真での作成演習も可能です、USBメモリーに入れて持参。また好みの音楽があればそれも持参すること（拡張子mp3）。**WindowsXPでは正常に動作しない可能性がありますのでVista&7機の限定使用が無難です。尚、パソコンで見るのが主体なら既講座のXyslideが最適であり、これはTVで見ることに利点があるものです。

1. DVDとHD（ハイビジョン）の違い

アナログTV画像とデジタルTV画像の違いと云えば判ると思います。数値の上では画像サイズがDVDの720*480に対してHDは1920*1080ピクセルとなっています。

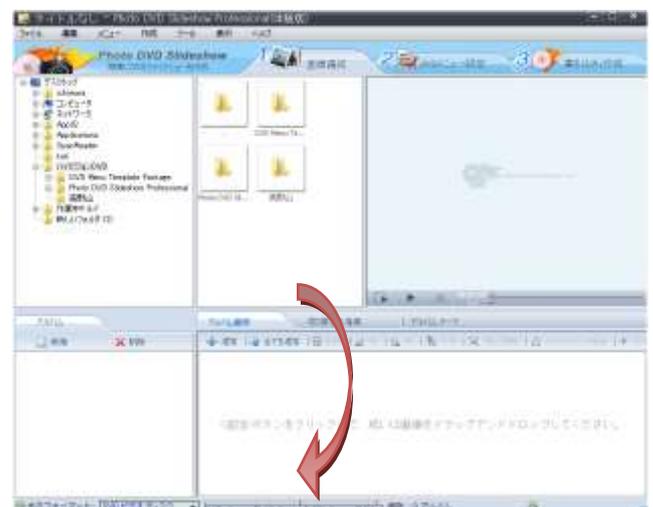
2. 画像を取込む

Step1 デスクトップのハイビジョンDVDを開き Photo DVD Slideshow 中のDVDPhotoMaker.exeをダブルクリックする
下記画面が開く



Step2 高野山フォルダを右下側枠内にドロップする
高野山フォルダが見えない場合は左上枠のスライダーを上下に移動して捜しますが、**自分が使用する写真がどこにあるかエクスプローラ上で確認してからこの作業に入るように入るようにして下さい。**

写真を選択する場合は、左上枠内でフォルダを選択すると中央枠に画像



が表示されるので、選択してドロップもしくは追加ボタンを押す。

<画面の説明> 戻るボタンが無いのでチョット不便。削除などで対応。

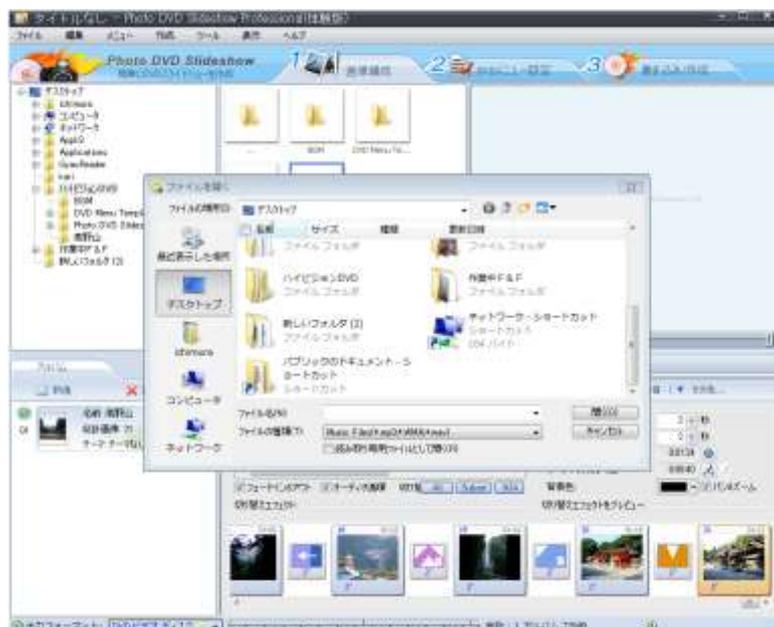


通常はこの段階で画像への文字入れ（説明文）を行うのですが、入力がまだ不得手な人は多くの時間を費やしてしまうので、スライドショー作成工程を優先して文字入れはオプションとして最後に説明します。

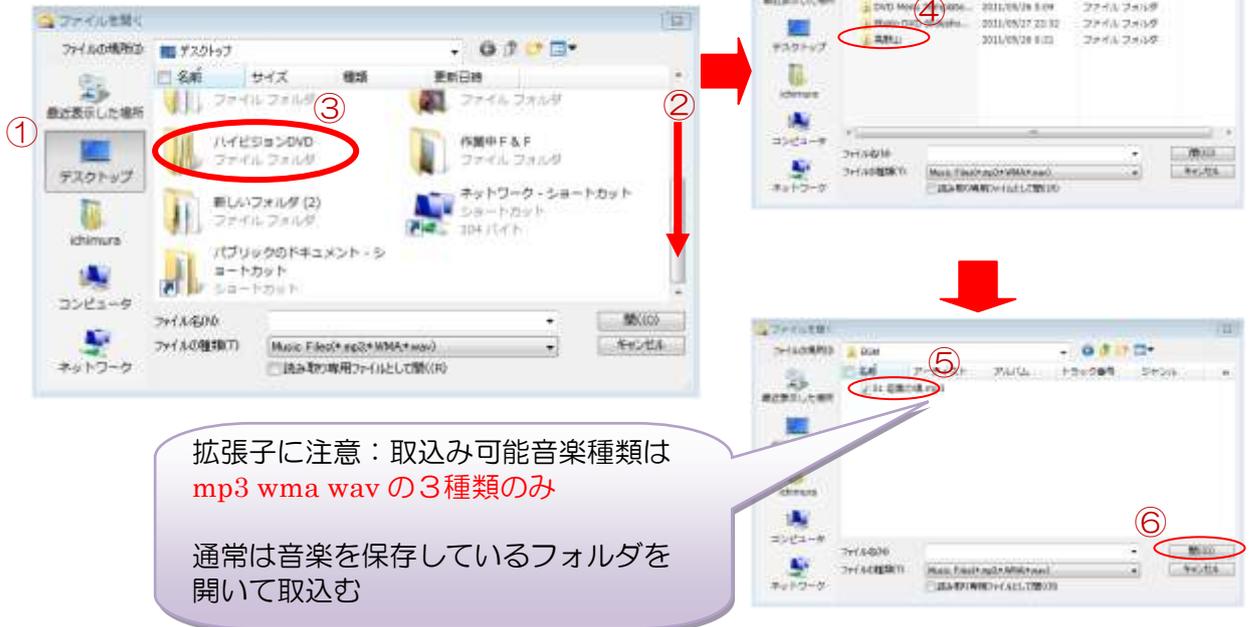
3. BGM を取込む

Step3 前ページで示した BGM ボタンをクリックする

同時に下記二つのダイアログが開く、実際には「切替え&音楽」設定画面の上に「ファイルを開く」ダイアログが重なる形で開く。



Step4 BGM を選んで開く。①デスクトップを選び ②スライダーを下げてフォルダハイビジョン DVD を選び ③ダブルクリックで開き ④BGM をダブルクリックで開き ⑤若葉の頃.mp3 を選び ⑥開く



拡張子に注意：取込み可能音楽種類は mp3 wma wav の3種類のみ
通常は音楽を保存しているフォルダを開いて取込む

<画面の説明>



取込まれた BGM が表示される
複数 BGM 挿入可

再生ボタンクリックでスライドショー確認可能

画像表示時間、画像切替え（エフェクト）時間設定箇所

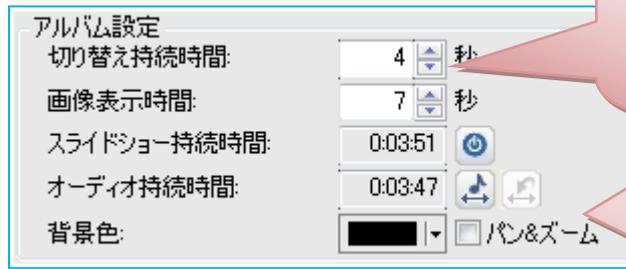
画像表示の際の変化（エフェクト）設定箇所。319種類。

エフェクトが図示表示されている。赤○部分 All ボタンを押せば自動変更可能。

下の数値部分をクリックすると「切り替えオプション」が表示され、プレビューボタンでエフェクトの動きを確認出来る他、好みのエフェクトの選択も可能。

自動設定されたエフェクトと画像が表示順に並び

Step5 画像表示時間を設定する



デフォルトの2秒、2秒ではあまりにも短いので、4秒、7秒に設定。

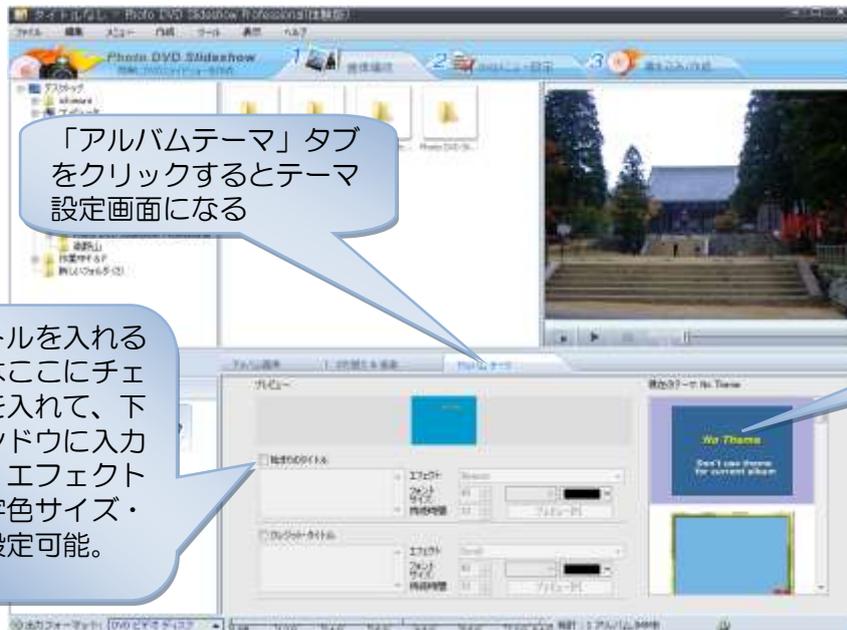
オーディオ時間の方が長くなるように設定することが望ましい。

画像が静止状態ではなく動いているようにズームアップ&ダウンする映り方
画像が僅かに乱れたり、テロップ文字が隠れる傾向があるので OFF にする

4. アルバムのテーマを選択する (実質はパス)

スライドショー実行時の額縁のようなものを「アルバムテーマ」と言って 77 種類の中から選べるようになっているが、折角の TV の大画面を小さくする形になるので、今回はノーテーマ、この Step 省略。

始まりと終わりのタイトル挿入可能であるが日本語は文字重なりが発生してしまうので、挿入するなら英数値だけが良いが、次ぎの step で最初に表示される DVD メニューに日本語表示可能であることからこの step は省略。



5. DVDメニュー設定

これはDVDのオープニングを設定するもので88種類のテンプレートを使用出来るようにしています。

Step6 DVDメニュー設定をクリックすることでこの画面になる

Step7 テンプレートを選ぶ。尚テンプレートによってはメニュータイトル挿入出来ないものもある。

- ①▼から好みの分類を選ぶ
- ②縦スライダーを動かして好みのテンプレートを探す
- ③例：自然と動物の上から3番目の 20 blue sea



- step8** タイトル挿入
- ①編修タブをクリック
 - ②画面上の My Photo Album をクリック
 - ③テキスト覧の My Photo Album 文字を削除してタイトル文字を入力
 - ④下の欄のフォント▼から HGP 創英角ポップ体などを選ぶ
 - ⑤サイズ 50 などと入力
 - ⑥個のみの色を選ぶ



- ⑦メニュータイトルとアルバムサムネイル以外チェックを外す
写真枚数制限のない有料版では必要になりますが36枚では必要ない。

タイトル挿入出来ないテンプレートにタイトルを表示する裏技：写真フォルダの名前をあらかじめタイトルに相応しい名前にしておいてから step1 を開始する。上記⑦でアルバムタイトルにチェックを入れる。例えば、自然と動物の分類で下から2番目の 202Scenery ではサムネイル画像が変化しながら画面上を廻る手の込んだ綺麗なテンプレートなので、このようなものを使用したい時に有効です。

これでDVDスライドショー作成操作完了です。あとは見る！ ディスク焼きだけ！

6. スライドショーを見る

①プレビュータブをクリック

②MENU ボタンをクリック
クリック後 40 秒で自動的に再生が始まる

③強制開始は再生ボタンをクリック

*この画像をクリックしてもオープニング画面を終了して再生が始まる。DVDとして再生した場合は下のボタンは表示されないため、これを選択することを覚えておいた方が良いでしょう。

エフェクトや画像表示順序を変更したい場合は、再生を終了して、画像編成タブをクリック。エフェクト「変更は切り替え&音楽タブ」の中の All ボタン、画像表示順序は「アルバム画像タブ」をクリックしてドラッグ&ドロップで変更。これら修正を加えても他の表示・設定は生きているので、「DVD メニュー設定タブ」をクリックすることですぐに再生確認可能。

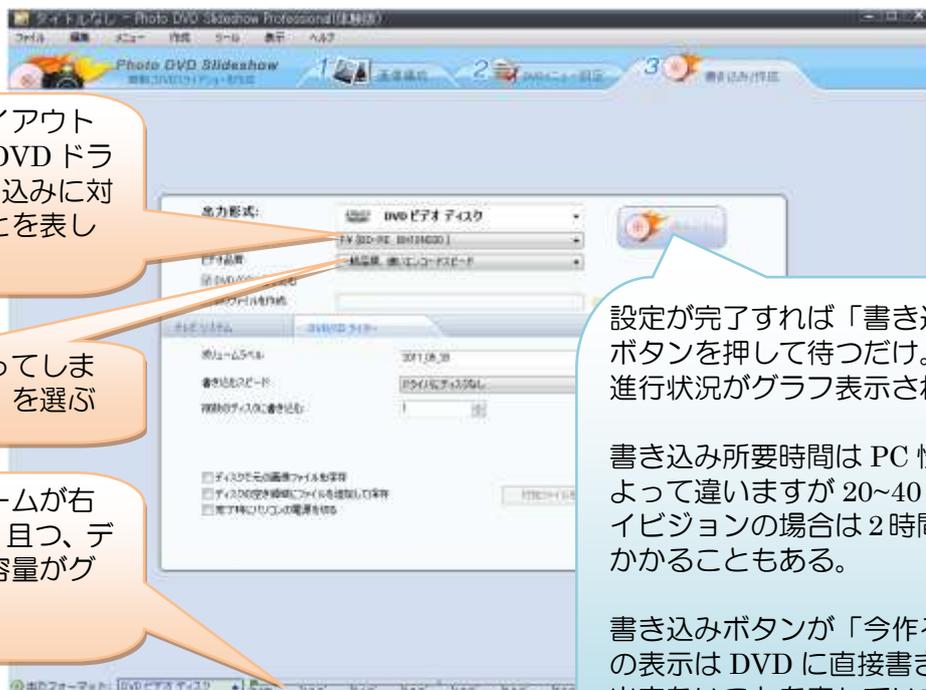
作業途中でも完成時でも保存は、ファイル[メニュー]→名前を付けて保存、適当な場所を選んで保存。拡張子 pdm で保存され、このソフトで開けるようになる。尚、今回のようにソフトを PC にコピー状態で使っている場合は、この拡張子 pdm を認識出来ないために、この Word ファイルをダブルクリック開くようなことは出来ません。必ず、ソフトを起動させ、ファイル[メニュー]から開くを選択する必要があります。

7. ディスクに焼く

①「書き込み/作成」タブをクリック

②▼をクリックして表示される中から出力定式を選ぶ
通常は「DVD ビデオ」。ブルーレイは「Blu-ray デスク」
DVD プレイヤーが SONY とパナソニックである場合は AVCHD で DVD-R に準ハイビジョン書き込み可。

AVCHD 形式で焼いた DVD を SONY&パナソニック以外のプレイヤーに挿入した場合は、再生出来ないだけでなく板の取り出し不能になるケースがありますので注意が必要です。



③この部分がグレイアウトしている場合はDVDドライブがDVD書き込みに対応していないことを表します。

④処理時間はかかってしまうが「最高品質」を選ぶ

⑤書き込みボリュームが右端に数値で表示、且つ、ディスクに対する容量がグラフ表示される。

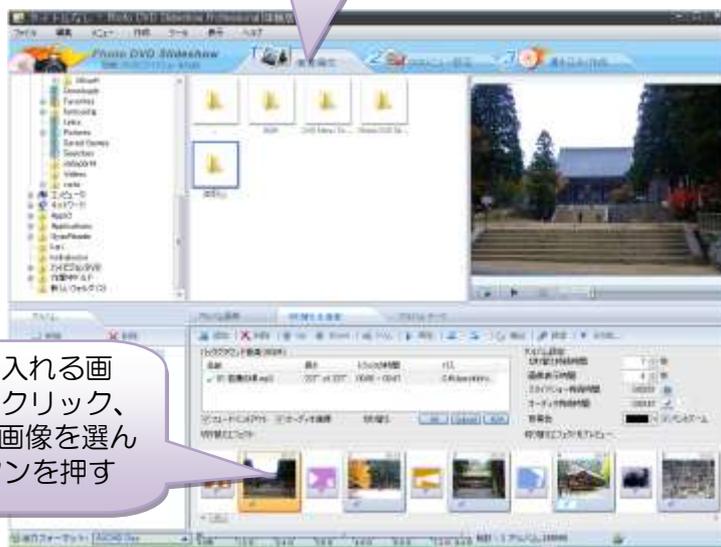
設定が完了すれば「書き込み」ボタンを押して待つだけ。進行状況がグラフ表示される。

書き込み所要時間はPC性能によって異なりますが20~40分。ハイビジョンの場合は2時間以上かかることもある。

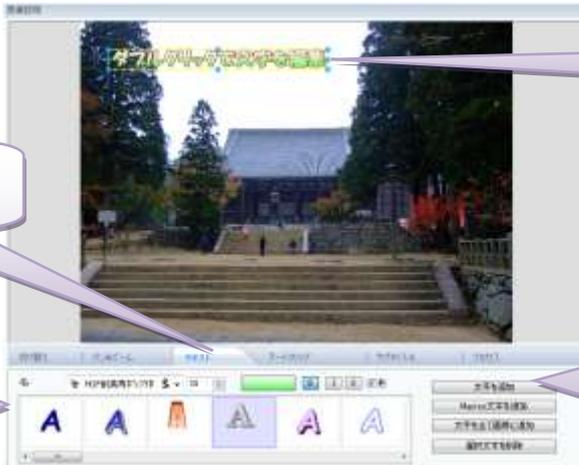
書き込みボタンが「今作ろう」の表示はDVDに直接書き込み出来ないことを表しています。ファイルとして保存されるので利用方法が判る人には便利。

8. テロップ挿入（写真説明表示）

①画像編成タブをクリック



②テロップを入れる画像をダブルクリック、もしくは、画像を選んで文字ボタンを押す



③テキストタブをクリック

④フォント・サイズ・色・文字図案を選ぶ

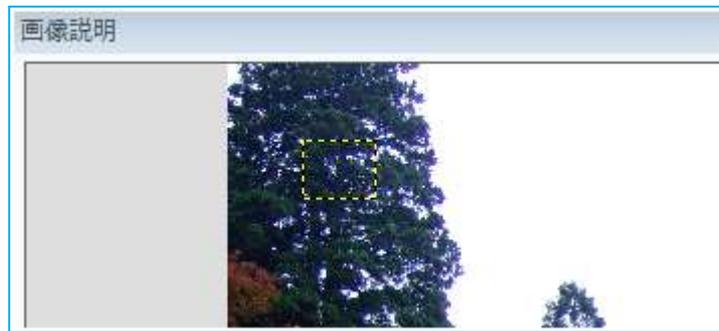
⑥文字枠内でダブルクリック

⑤文字追加をクリック
画面上にダブルクリックで文字を編集と表示される

「ダブルクリックで文字を編集」の表示が消え小さな点線枠だけになる。背景が白い場合は見えにくくなるが、構わず入力すれば文字が表示され判りやすくなる。

入力後、一度文字枠外でクリックしてからマウスポインタを文字列に重ね、十字マークが出た状態で好みの位置まで移動させる。

完了ボタンを押す。



9. 枚数制限対応裏技

ここは文章だけの記載にします。文章を読んで理解できれば実施してみてください。
 考え方：このソフトで複数枚のDVDを作成し、その中の動画ファイルをWindowsに標準装備であるWindows DVDメーカーを使って繋ぐ。

- ①複数枚のDVDを作成する
- ②DVDの中身をエクスプローラで表示する
- ③VTS_01_1.VOBをデスクトップにドロップする
- ④ファイル名を変える 例 VTS_01_01.VOB
- ⑤次ぎに表示するDVDに同じことを繰り返す（必ず連番のファイル名に変える）
- ⑥Windows DVDメーカーを起動
- ⑦**項目の追加**をクリック
- ⑧画像のある場所を選択（デスクトップ）
- ⑨**メディアファイル▼**をクリックして「すべてのファイル」を選ぶ（ここが重要）
- ⑩複数の該当ファイルを選択して**追加**ボタンをクリック
- ⑪**次ぎ**をクリック（真っ黒なフィルム表示ですが問題ありません）
- ⑫メニュースタイルを選んで**書き込み**

Windowsムービーメーカーを使っても同じことが出来ますが、ポイントは上記⑨の全てのファイルを選ぶことです（書き込み時はWindows DVDメーカーが起動する）。Windowsムービーメーカーを使うとコマーシャル部分を分割しておいて削除してスッキリした動画にする方法も可能です。

追記：外付けブルーレイ書き込み対応ドライブが1.5~2万円で購入できるようになっています。ブルーレイの画像を見だすとDVD画像はぼけていて見るに耐えられなくなります。そしてこれらのドライブには高機能なスライドショー作成ソフトが添付されていることが多いですから、結婚式や海外旅行の写真をスライドショーにして大画面で家族で観賞してみたい方は検討されると良いでしょう。